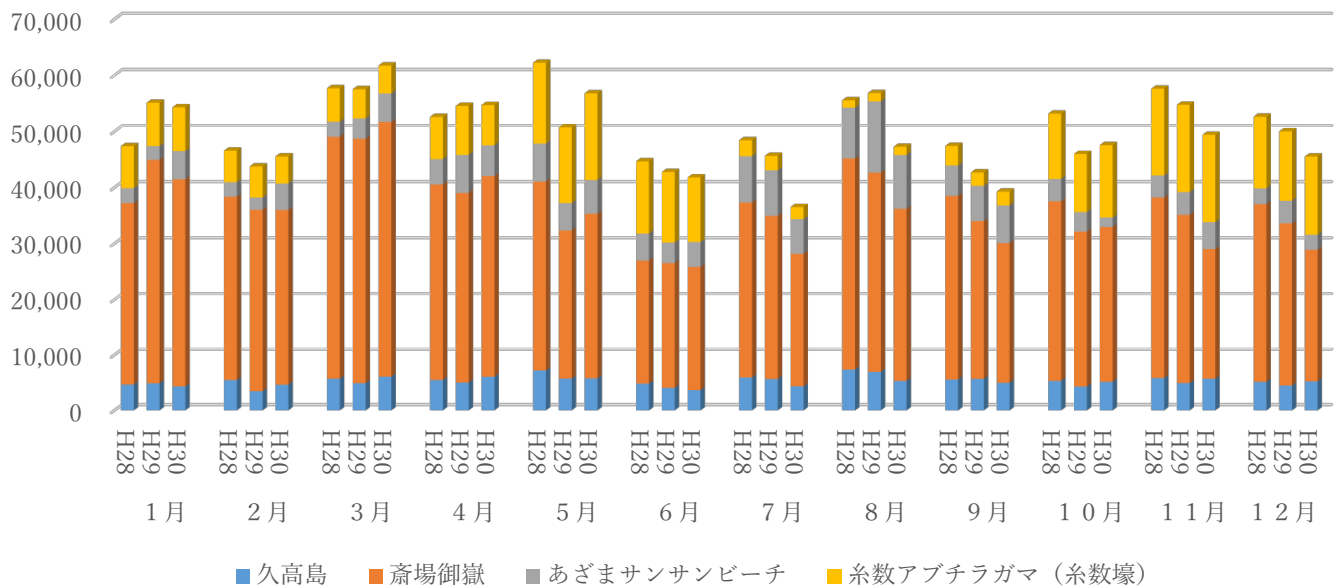


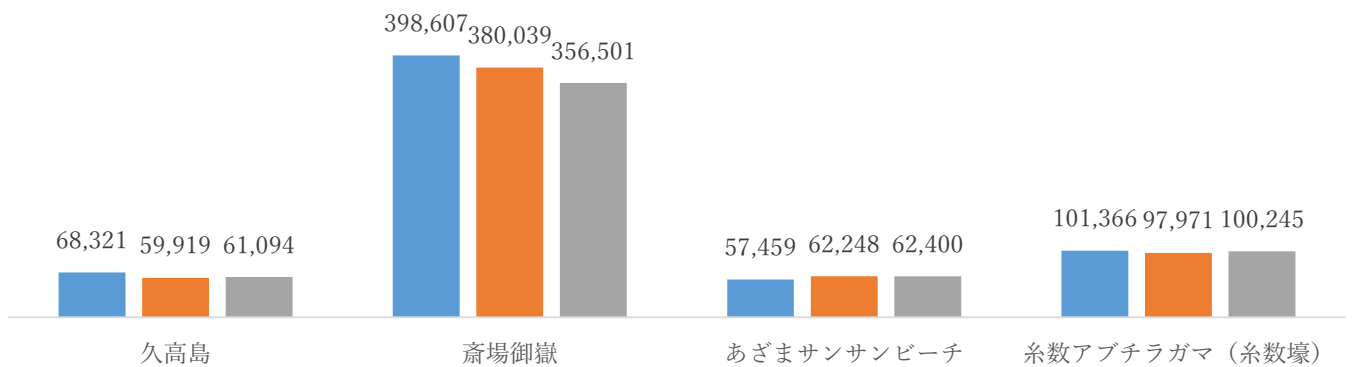
月別入域観光客数の推移（平成28年～平成30年）



平成30年12月における南城市主要観光地入域者数は45,512人であった。11月の49,385人と比較すると、-3,873人 -7.84%、対前年(平成29年)同月比では、-4,490人 -8.98%となった。

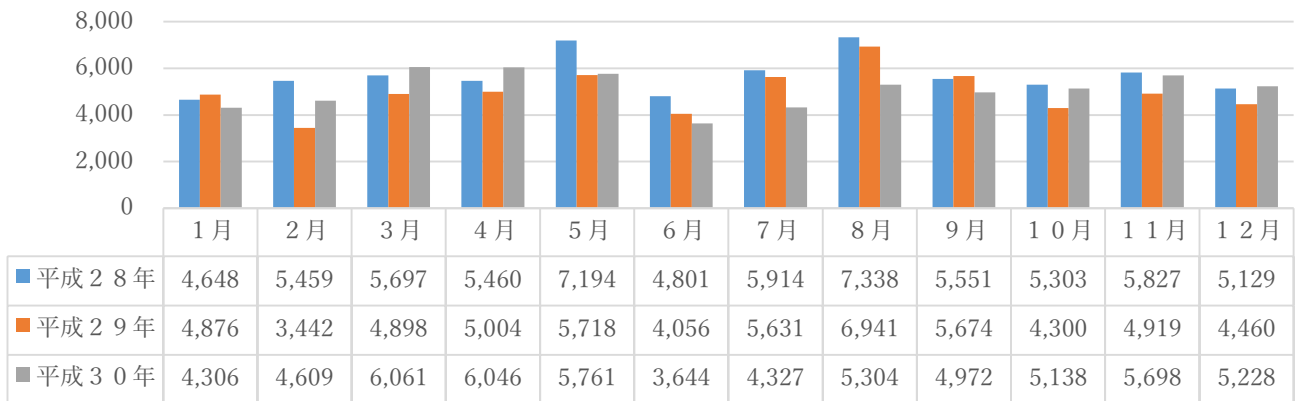
南城市主要観光地 年別入域観光客数の推移

■平成28年 ■平成29年 ■平成30年（12月現在）



平成30年12月時点の南城市主要観光地入域者数の合計は、久高島が61,094人、斎場御嶽が356,501人、あざまサンサンビーチが62,400人、糸数アブチラガマ（糸数壕）が100,245人となっている。

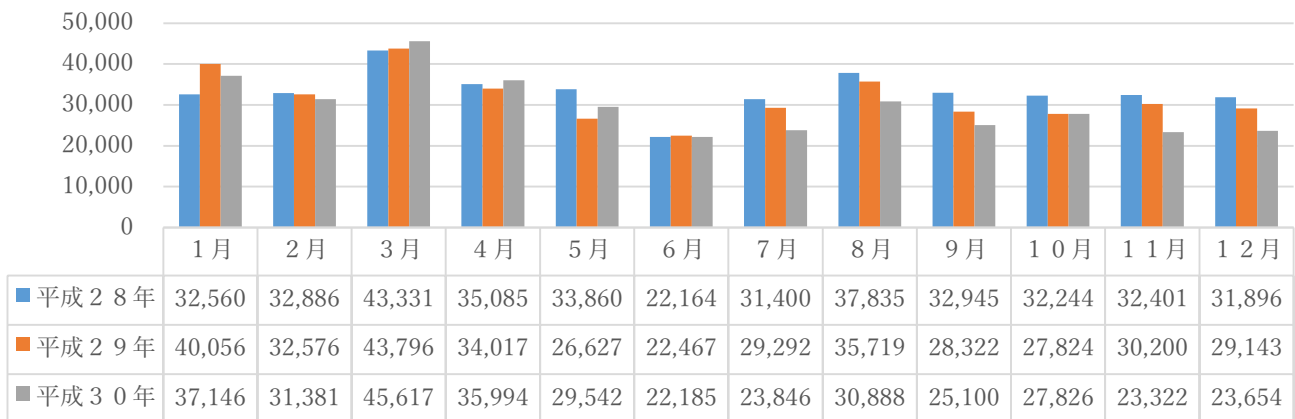
久高島 月別入域者数の推移



平成30年12月の久高島入域者数は5,228人であった。11月の5,698人と比較すると、-470人 -8.25%、対前年(平成29年)同月比では、+768人 +17.22%となった。

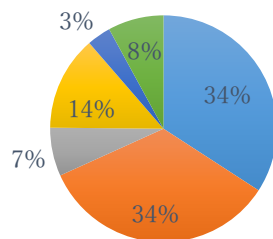
※数値は住民の利用数も含む。利用者の割合としては、8割が観光客、2割が住民となっている。

齋場御嶽 月別入域者数の推移



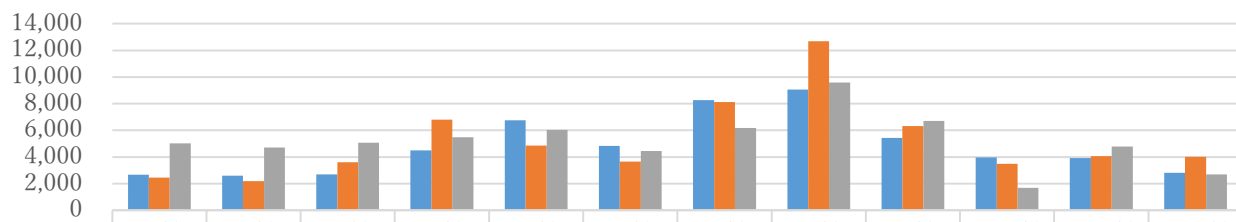
齋場御嶽 外国客の国籍構成比

■台湾 ■韓国 ■香港 ■アメリカ ■中国 ■その他



平成30年12月の齋場御嶽入域者数は、23,654人であった。11月の23,322人と比較すると、+332人 +1.42%、対前年(平成29年)同月比では、-5,489人 -18.83%となった。このうち外国人客は2,749人で全体の8.60%となった。国籍構成比を見ると、台湾が944人で全体の34%、次いで韓国が942人で全体の34%、アメリカが373人で全体の14%、香港が191人で全体の7%、中国が94人で全体の3%、その他が205人で全体の8%となっている。

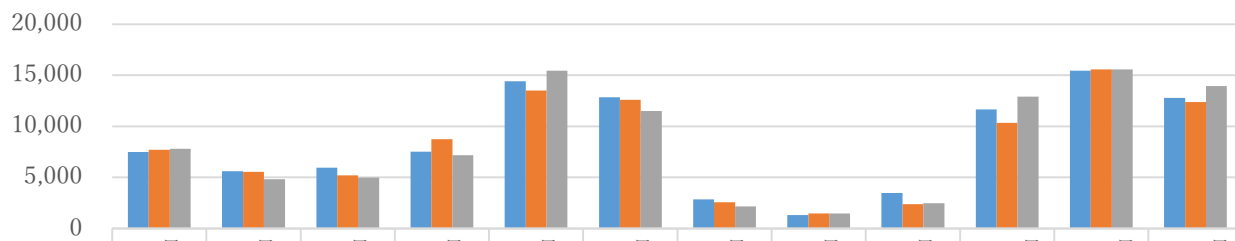
あざまサンサンビーチ 月別入域者数の推移



■平成28年	2,661	2,587	2,692	4,502	6,752	4,825	8,260	9,060	5,426	3,966	3,915	2,813
■平成29年	2,447	2,187	3,615	6,789	4,865	3,641	8,133	12,686	6,311	3,493	4,057	4,024
■平成30年	5,029	4,712	5,077	5,479	6,032	4,446	6,177	9,594	6,711	1,674	4,789	2,680

平成30年12月のあざまサンサンビーチ入域者数は、2,680人であった。11月の4,789人と比較すると、-2,109人 -44.04%、対前年(平成29年)同月比では、-1,344人 -33.40%となった。

糸数アブチラガマ (糸数壕) 月別入域者数の推移



■平成28年	7,488	5,617	5,955	7,520	14,422	12,859	2,846	1,308	3,477	11,642	15,462	12,770
■平成29年	7,722	5,531	5,197	8,731	13,503	12,586	2,578	1,468	2,371	10,346	15,563	12,375
■平成30年	7,809	4,830	4,968	7,173	15,436	11,514	2,152	1,463	2,475	12,899	15,576	13,950

平成30年12月の糸数アブチラガマ (糸数壕) 入域者数は13,950人であった。11月の15,576人と比較すると、-1,626人 -10.44%、対前年(平成29年)同月比では、+1,575人 +12.73%となった。